



～ここは東京丸の内にある運用会社『一寸アセットマネジメント』～
 今日も“ちょっと”気になる巷の出来事が話題
 一寸アセットマネジメントのとある一日
 食の豊かさと肥満 (第41号)

ここは東京丸の内の運用会社 (一寸アセットマネジメント) のある日の昼休み。
 マルチリサーチ部のメンバーは、日頃“ちょっと”気になる出来事で雑談中です。

・今日の雑談メンバー

N課長・・・運用経験あり。人脈が広く、あらゆる情報をキャッチ。気になるワードはメモに書きとめる。
 A係長・・・最近気になるキーワードは「自動運転」「ブロックチェーン」。
 Hマネージャー・・・マルチリサーチ部の新人。探究心が旺盛ゆえ、先走ることもある。

N課長



最近ちょっと太ってきてしまって・・・
 そろそろ、食事の量のコントロールやおやつをセーブしないとイケないかなあ。

A係長



そうですねえ・・・
 だんだん代謝が悪くなってくる一方で、吸収率だけどんどん高くなってきました。
 若者はそんなことないでしょ (笑) ?

Hマネージャー



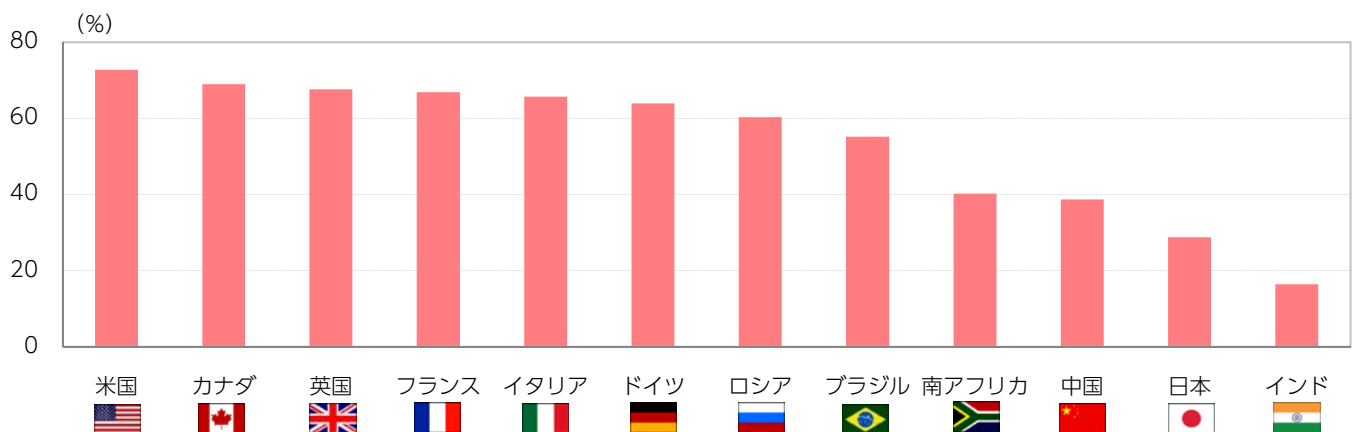
いやいやいやいや。
 そんなことないです～。僕も結構気を付けていますよ。

N課長



世界の肥満率を見てみると、欧米先進国の高さが目立つよね (図表1)。
 もともとの食文化もあるだろうけど、経済成長と食の豊かさが関係しそうだね。

図表1：欧米主要先進国の肥満率が目立つ



※男性 (18歳以上) の肥満率 (BMI 25以上) 2014年時点
 出所：世界保健機関 (WHO) のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

A係長



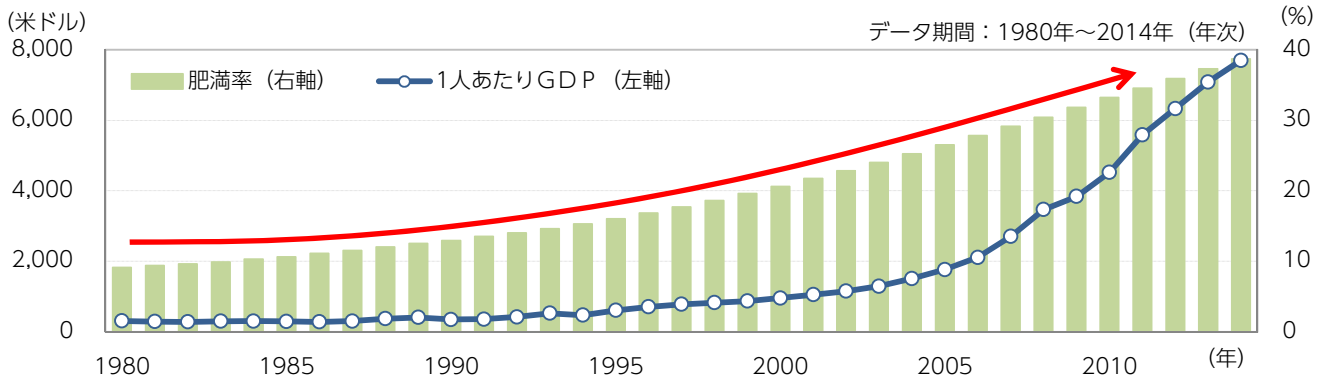
近年、中国などの新興国でも肥満が深刻化しているようです（図表2）。経済成長に伴いファーストフードや炭酸飲料など、食事に脂質や糖分を多く取り入れるようになったからでしょうね。

Hマネージャー



自動車やゲームの普及などで運動量が減少したことも原因の1つではないでしょうか？！

図表2：中国は経済成長とともに肥満率も上昇傾向



出所：世界保健機関（WHO）、IMFのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
 ※中国の1人あたりGDPと男性（18歳以上）の肥満率（BMI 25以上）の推移

A係長



メタボリックシンドロームの診断基準の作成など、日本は国を挙げて肥満対策を行っていますが、急速に経済成長する新興国では、インフラ整備などの経済政策が最優先されて、健康問題に対する対応は、どうしても後回しにされてしまうのでしょうか。

N課長



メキシコなどのように、コーラなどの加糖炭酸飲料の消費を抑えるために、設けた“炭酸税”が非常に効果があった例もあるようだから、そのうち各国に広がるかもね。

Hマネージャー



ひえっ！そのうち日本でも、炭酸飲料が気軽に飲めなくなる日が来るかもしれませんね。

N課長



よしっ！気軽に飲めなくなる前に、今のうちにたくさん飲んでおかなきゃ！

A係長

Hマネージャー



……。本気で痩せる気なしですね（笑）

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。